

製造販売後調査データ収集システム「ADDIN」の新バージョン

「ADDIN EX」を販売開始

～すべての製造販売後調査に対応する新しい“現場型”EDCシステム～

株式会社アスクレップ(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:矢作 友一)はこのたび、製造販売後調査データ収集システム「ADDIN」の新バージョン「ADDIN EX」(アディン イーエックス)の販売を開始します。

アスクレップは、CRO^{※1}としていち早く製造販売後調査向けの EDC^{※2}システムソリューション「ADDIN」を開発・運用して参りました。今回リリースした「ADDIN EX」は、一度開発した CRF^{※3} テンプレートをストックして再生利用できる最新の次世代型 EDC システムです。製造販売後調査で要求される各種機能を搭載し、従来の EDC システムよりも飛躍的に効率のよいセットアップを可能にした“現場型” EDC システムと言えます。「ADDIN EX」は医薬品業界における CRF 標準化とデータの品質向上、そして製造販売後調査のさらなる電子化の推進に貢献します。

【ADDIN EX の3つの特徴】

■スピード: 開発期間を大きく短縮し、最短で3ヶ月の初期開発を実現

これまでの調査経験で培ったノウハウから、調査に適した多様なテンプレートを準備し、短納期化を実現

■コスト: 効率化によるスリム化を実現

小規模の調査でも EDC の使用が可能な価格帯を実現

■品質: 学習する EDC システム

充実したテンプレートとストレスフリーな操作性、効果的な管理機能によりあらゆる調査に対応可能

アスクレップは、先進の IT 技術を最大限に活用した次世代 EDC システム「ADDIN EX」と、長年の経験で培ったアスクレップの CRO サービスを融合し、医薬品開発の更なる発展に貢献してまいります。

※¹ CRO: Contract Research Organization の略。製薬会社から医薬品開発のために行う治験業務(臨床開発)を受託し代行・支援する企業のこと。

※² EDC: Electronic Data Capture の略。臨床データをインターネットを介して医療機関から電子的に収集し管理すること。

※³ CRF: Case Report Form の略。治験を依頼した製薬メーカー等に被験者に関する報告を行う「症例報告書」(ケースカード、調査票と呼ばれることもある)のこと。

【サービスに関するお問い合わせ先】

■株式会社アスクレップ 営業部

担当: 山崎(やまざき)・柴田(しばた)

TEL: 03-5979-1005 FAX: 03-3590-7113

サイト「お問い合わせフォーム」

<http://www.asklep.co.jp/inquiry/>

【アスクレップ】 <http://www.asklep.co.jp/>

アスクレップは医薬品開発・製造販売後調査・安全性業務支援をコアビジネスとした医療情報事業を展開しています。その先にいる患者さんのクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献することをコアバリューとし、知的集約型の Medical Intelligence Provider(情報価値創造企業)として、医療に関わる情報・データの価値を高め、付加価値の高いソリューションの提供を目指しています。

※本ニュースリリースは重工業研究会、本町記者会に配布しております。